



2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

東証STANDARD
(6864)

株式会社エヌエフホールディングス

1. 2026年3月期 第1四半期 決算概要

● 連結損益

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率(%)
売上高	1,878	2,074	+10.4
営業利益	52	145	+175.0
経常利益	70	152	+118.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	188	101	▲46.4
1株当たり純利益(円・銭)	26.89	14.40	-

- ◆ 売上は、計測制御デバイス関連分野の標準品や機能デバイス特注商品、電源パワー制御関連分野の交流電源、環境エネルギー関連分野の電力事業者向け機器が堅調に推移した結果、全体では前年同期比増収となりました。
- ◆ 2025年4月1日付エヌエフ回路設計ブロックとNF千代田エレクトロニクスの合併を行い、技術・製品の融合や調達・生産能力強靱化等の取組みも進め、営業利益、経常利益も前年同期比増加となりました。
- ◆ 前年同期に投資有価証券売却による特別利益を計上していたことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比減少となりました。

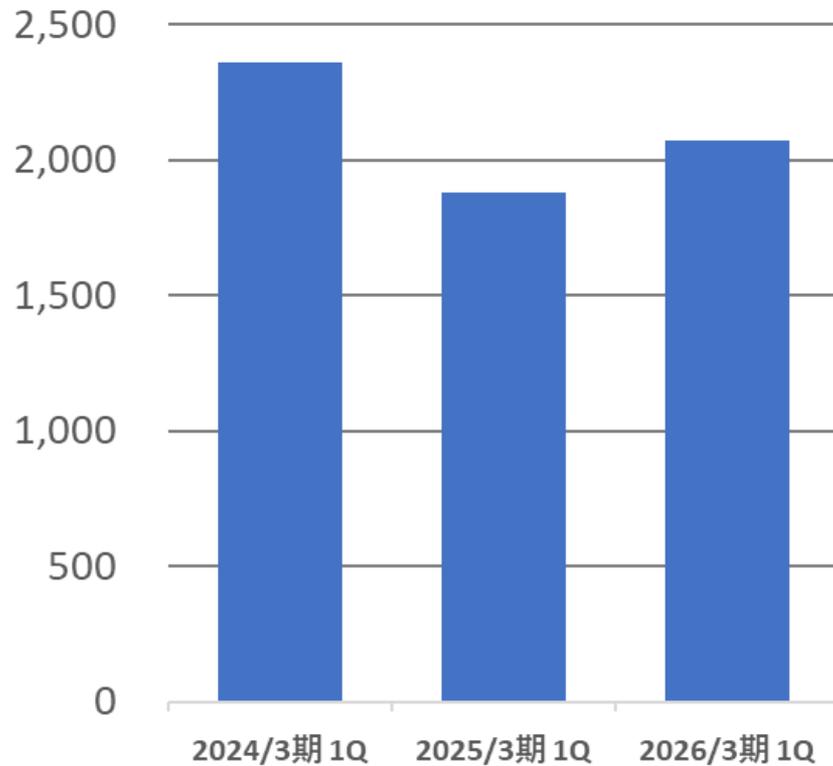
売上高・経常利益の推移



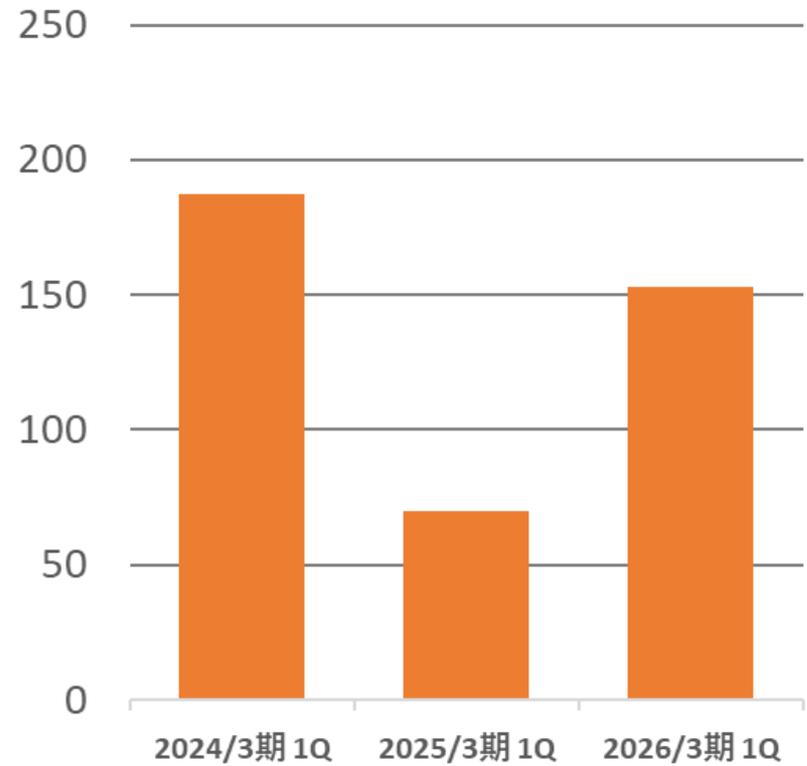
(単位：百万円)

(単位：百万円)

売上高

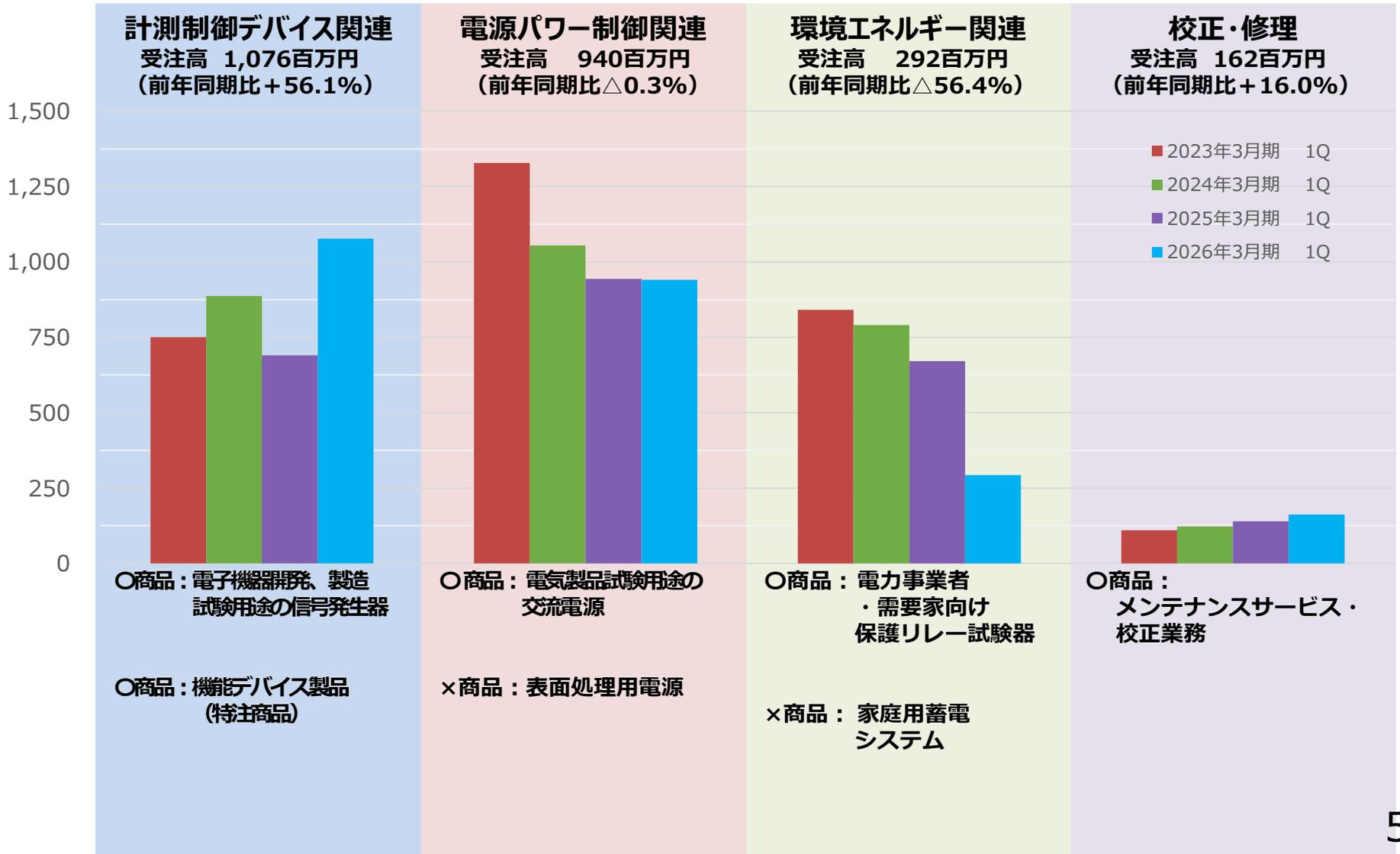


経常利益



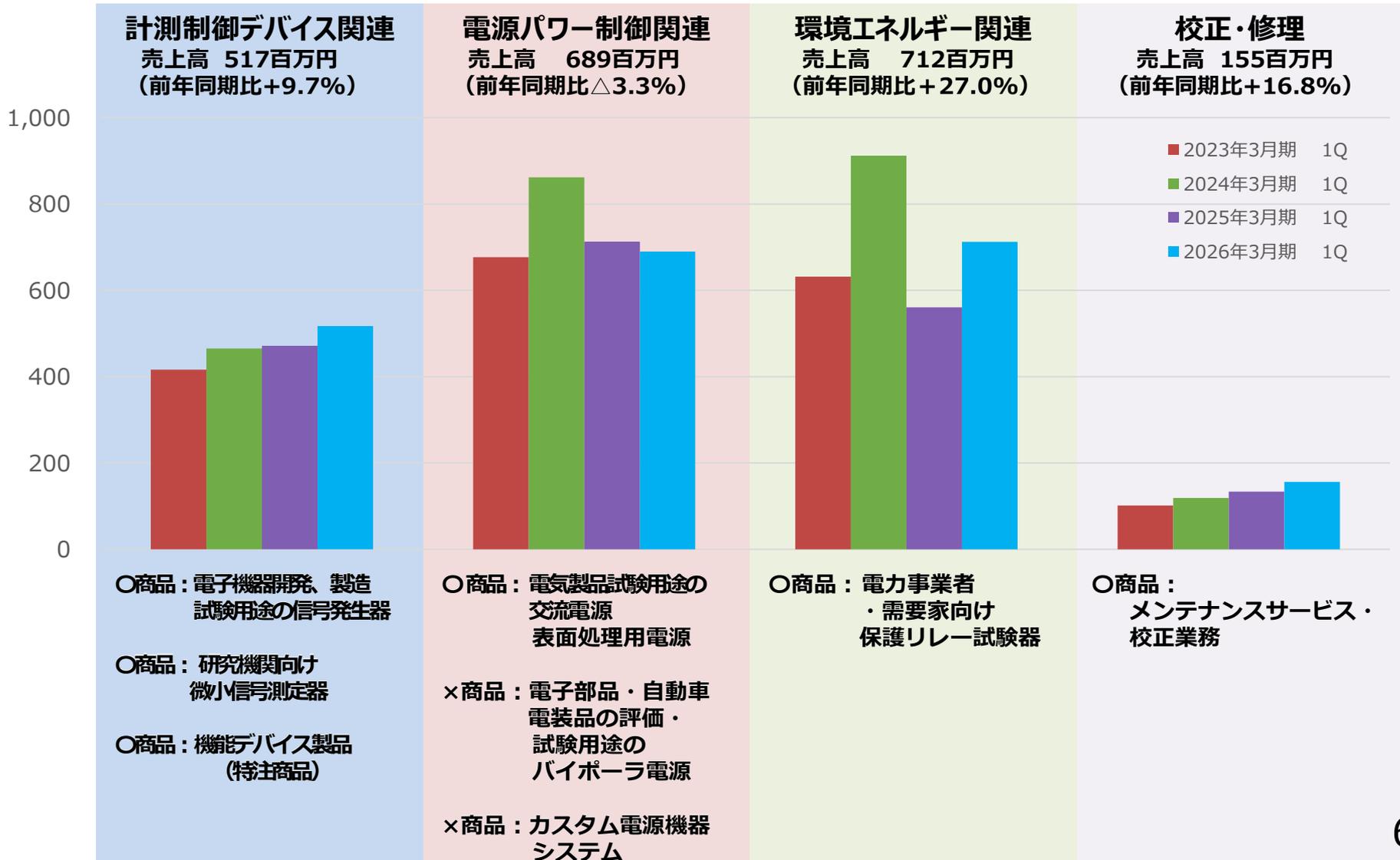
事業分野別受注高

(単位：百万円)



事業分野別売上高

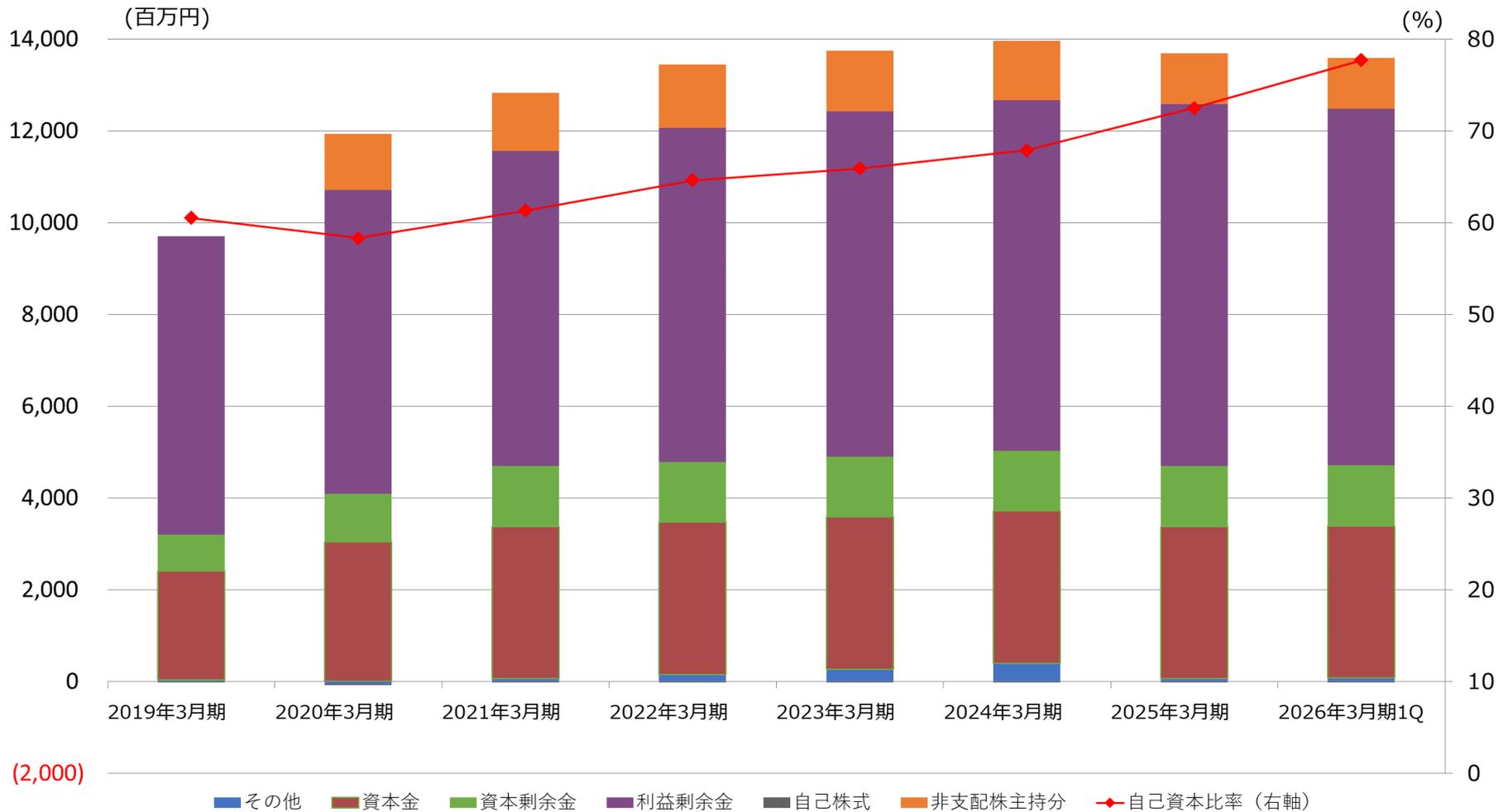
(単位：百万円)



● 連結貸借対照表

	2025年3月期末	2026年3月期 1Q末	増減	(単位：百万円)
現預金	5,445	4,783	△661	
売上債権	3,527	3,062	△465	
たな卸資産	3,808	3,673	△135	
その他	97	94	△3	
流動資産 計	12,879	11,613	△1,266	
固定資産 計	4,442	4,418	△24	
資産合計	17,321	16,032	△1,289	
仕入債務	728	611	△117	
短期借入金・社債	1,111	611	△500	
その他	1,334	752	△582	
流動負債 計	3,174	1,976	△1,198	
長期借入金・社債	300	300	0	
その他	180	196	+16	
固定負債 計	480	496	+16	
負債合計	3,654	2,472	△1,182	
純資産合計	13,666	13,559	△107	
自己資本比率	72.5%	77.7%	+5.2%	

自己資本の推移



◆ 2026年3月期1Q末時点で、自己資本12,453百万円(除く非支配株主持分)、自己資本比率77.7%と、引き続き財務の健全性確保に努めてまいります。

2. 2026年3月期 事業展開

● VISION



Leading Company for Measurement & Control

人々に共感を持たれる新しい価値を創造し提供することにより、
社会からその存在を認められ期待される“計測・制御のリーディングカンパニー”

●Solid & Organic Blocグループ会社

エヌエフグループ会社は、

個々の力を **Solid** な固体質で結集し、その事業展開を**Organic Bloc**として
有機的に協調し、お客様に新しい価値を創造し提供します。

●お客様と社会の課題を解決する、新価値創造グループ会社

エヌエフグループ会社は、

グローバルな持続可能目標への貢献と科学技術発展への貢献を礎に事業成長し、
お客様に新しい価値を創造し提供します。

● エヌエフグループの市場



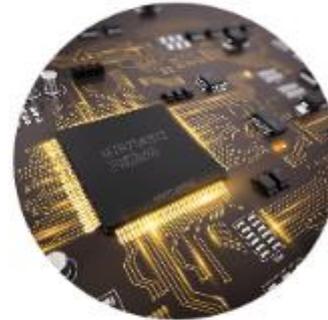
- ◆ エヌエフの製品は、産業機器、電機、自動車、社会インフラ（電力・鉄道など）から航空・宇宙に至る幅広い市場で活用されています。



電力



クリーンエネルギー



エレクトロニクス製品



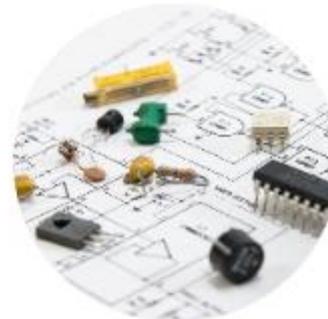
自動車



鉄道



航空・宇宙



電子部品



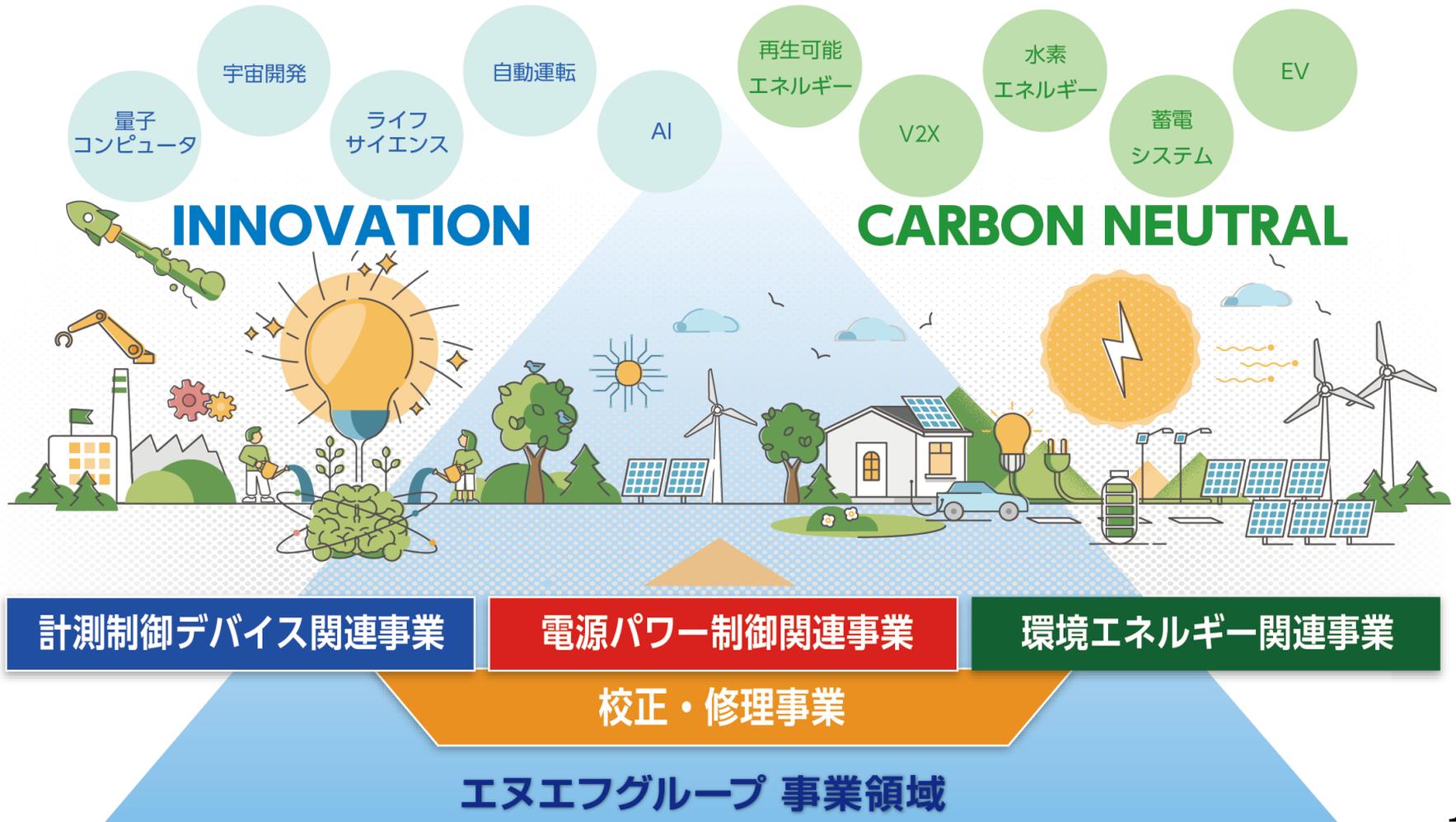
研究

● 主要事業分野



● 豊かな未来への取組み

= 計測・制御技術で、未来を拓く新しい価値を創造します =



注力商品

計測制御デバイス関連



- ◆ 昨年度の新商品を含む多様な商品の拡販を進め、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

マルチファンクションジェネレータ



- この装置が出力する任意の波形や周波数を持った信号を電子機器などに入力し、正しく作動するかテストすることなどに使われます。
- 通称「WF」と呼ばれるNFグループの主力商品です。

AEアナライザ AE9702S



- 材料が変形や破壊する際に放出するひずみエネルギー（弾性波）を検出する技術「AE（アコースティック エミッション）法」を活用した装置です。
- ベアリング、切削工具や金型など、生産設備の劣化モニタリング用途に加え、破壊過程の解明による予知保全への応用にも期待されています。

ロックインアンプ



- 非常に微弱な信号を高精度で検出・測定するための電子測定器です。ノイズの中から目的の信号だけを取り出すために使われます。
- 光検出などの光学実験や、心電図や脳波などの非常に小さい電気信号（生体信号）の高精度測定など多様な分野に用いられています。
- 最近では、分析器や検出器への組み込みニーズが高まり、モジュールタイプ、小型組み込みデバイスが好調です。

注力商品

電源パワー制御関連

環境エネルギー関連



◆ 幅広い用途に対応可能な各種電源や、電力事業者・需要家向け「保護リレー試験器」も、エヌエフの注力商品として拡販に努めています。

プログラマブル交流電源 DP020AS



- 任意の電圧・周波数・波形を設定して供給できる交流電源装置です。
- 電圧の瞬間的な低下や遮断、過電圧などの異常状態を模擬したり、ノイズを含んだ歪んだ波形や高調波成分を含んだ波形を出力して、家電や電子機器の挙動テストなどに使用します。
- エヌエフ電源の特長である低ひずみ・高安定性・低ノイズなどを継承し、多様化する評価・試験ニーズに対応可能です。

バイポーラ電源 HSAシリーズ/BPシリーズ



- 出力電圧がプラス (+) とマイナス (-) の両極性を自由に切り替えて供給できる電源装置です。例えば、モーターの正転・逆転を滑らかに制御したり、圧電素子や電磁アクチュエータに正・負電圧を交互に印加したりできます。
- HSAシリーズは、コンデンサ、コイルなどの電子部品から圧電素子や磁性材料、バイオ関連まで、高速・高電圧ニーズに対応しています。
- BPシリーズ (~100A) は、EV車載電装品向けの大電流に適しています。

保護リレー試験機 RX47022



- 電力系統の安全装置として幅広く設置されている「保護リレー」が正しく動作するかを検証・試験する装置です。
- 小型、軽量に加え、実作業に配慮した設計で、保守現場の作業性向上を追求しました。
- 電力供給側だけでなく、商業施設やオフィスビル、工場などの需要家側の試験にも適しています。

新規市場・新規顧客の開拓

◆ エフエフは、脱炭素化・次世代電力ネットワーク構築に貢献する様々な商品を取り揃えております。

水素



水素製造用直流電源

水素製造用の水電解装置に供給する電力を発生させる装置です。

電力系統

電力系統に再エネ関連など様々な電力源が連系される昨今において電力系統の安全性を確保するための各種試験装置です。



保護リレー試験器

系統模擬アンプ

再生可能エネルギー

太陽光など再エネ由来の電力を、電力系統や自家消費で利用するために必要な電力の高効率変換や電圧の整定を行ったり、再エネ由来電力の特性を人工的に再現して各種試験を行う装置です。



蓄電池模擬電源



PV模擬電源



実証実験用
コンバータ



系統連系インバータ



蓄電池

AIによる充放電制御やIoT遠隔制御、災害時自立運転制御が可能な蓄電池システムです。

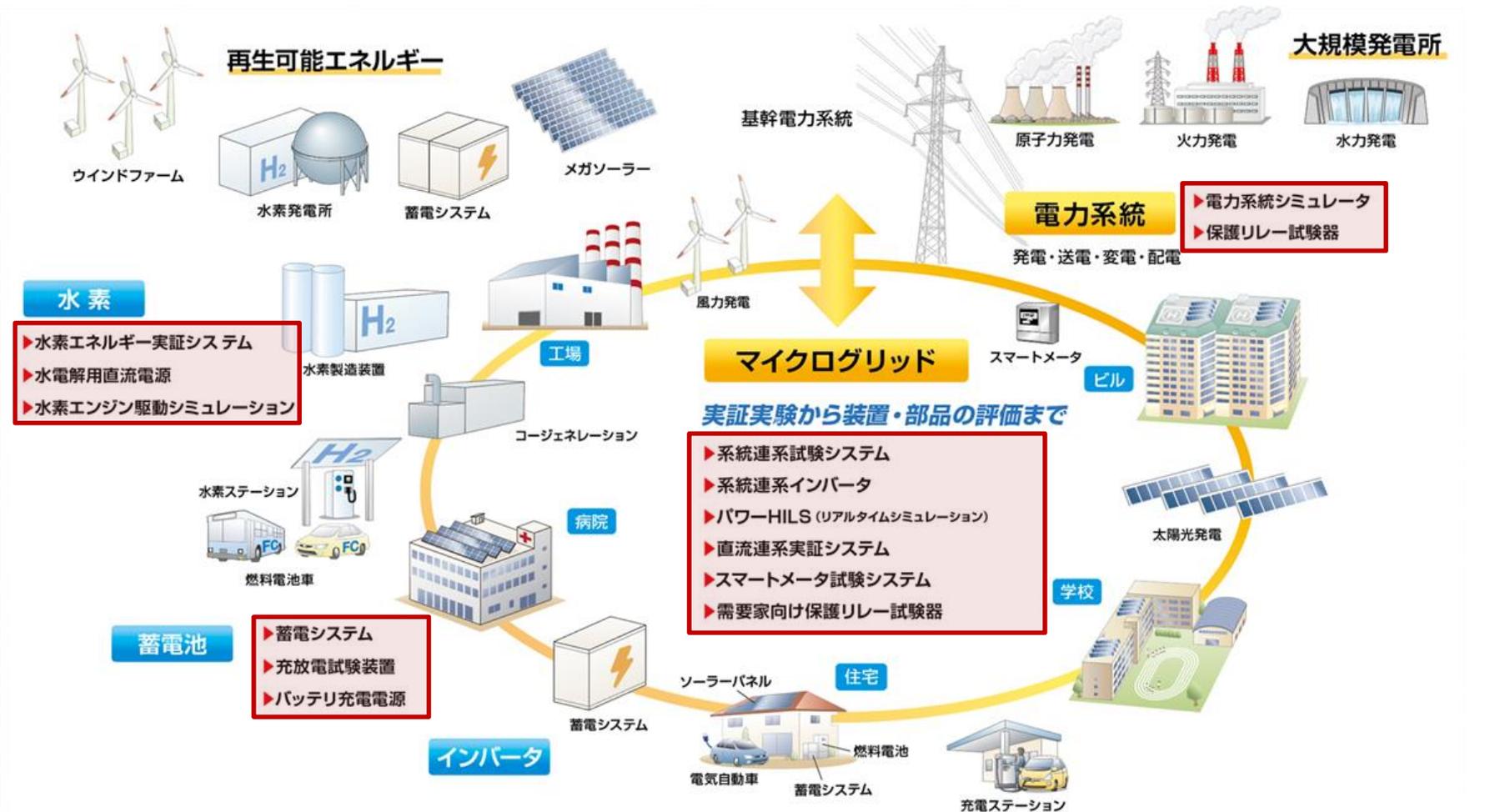


蓄電システム



新規市場・新規顧客の開拓

◆ 脱炭素化ビジネスにおいて、エヌエフは地方自治体や企業と連携し、次世代電力ネットワーク構築の研究開発・実証実験・社会実装をサポートしています。



● 新規市場・新規顧客の開拓

- ◆ 家庭用蓄電システム事業で培った技術や経営資源を、エネルギー源や用途等、ニーズが多岐に亘る産業用蓄電システム（再生エネルギー用電源システム）に応用していくことで、NFグループの環境ビジネス展開を維持発展させてまいります。

50kVA産業用蓄電システム



再生可能エネルギーと組み合わせて エネルギーシステムを効率的に運用



- ・ 太陽光や水素などの再生可能エネルギーを、電力系統や自家消費など利用可能な電力に効率的に変換します。
- ・ 50kVAの低圧ミドル容量体で、規模やコストの面で、中小規模の工場や店舗などのBCP対応含む自家消費に適しています。
- ・ 各種機能や容量をお客さま要望に合わせてカスタマイズ可能です。
- ・ 蓄電池と組み合わせて、産業用蓄電システムとして展開します。

● 新規市場・新規顧客の開拓



- ◆ 産業用蓄電システムに使用されるパワーコンディショナや、再エネも含む電力ネットワークの安全性確保を目的に使われる保護リレー試験器など、環境分野におけるエヌエフ製品の活用が拡大しています。



2025年5月28日~30日(インテックス大阪)

TECHNO×FRONTIER
2025

第40回 電源システム展

2025年7月23日~25日(東京ビッグサイト)



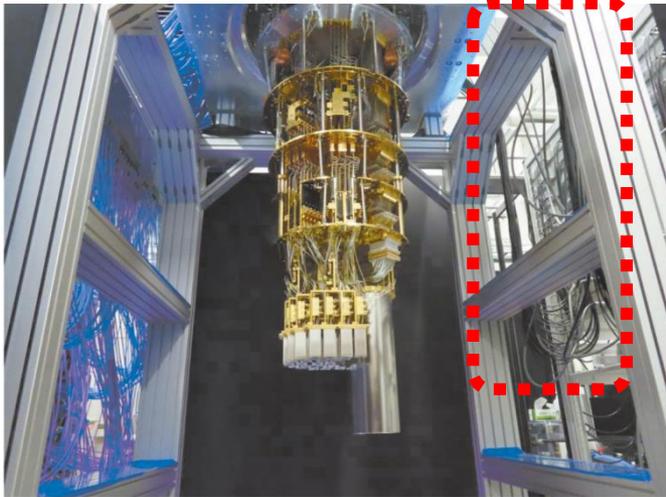
新規市場・新規顧客の開拓

- ◆ 量子コンピュータなど、最先端技術分野において、エヌエフ製品の活用が進んでおり、更なる事業の拡大を推進してまいります。

電波新聞 DEMPA DIGITAL

2025.04.22

「スパコンを超える可能性も」 計算能力4倍の量子コンピューター
富士通と理研が開発



報道陣に公開された256量子ビット超伝導量子コンピューター=22日、埼玉県和光市の理研

2025年4月22日「電波新聞デジタル」より

当社の低雑音直流電源が採用されています。

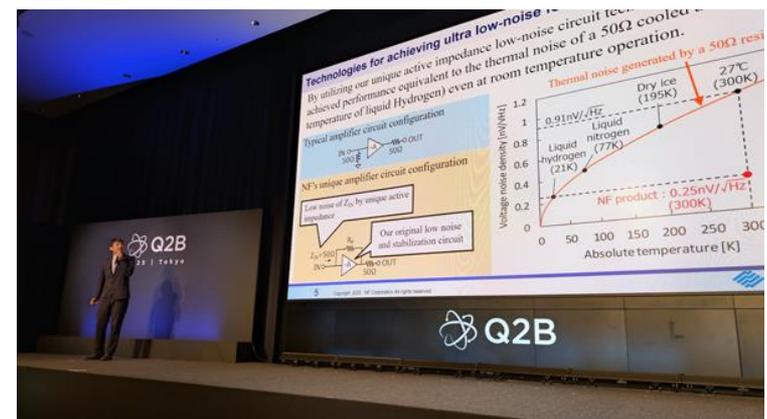


Q2B 2025 Tokyo

2025年5月15日～16日（グランドハイアット東京）



Q2Bでは「量子コンピューティングのための低ノイズ技術」について、当社の講演が行われました。



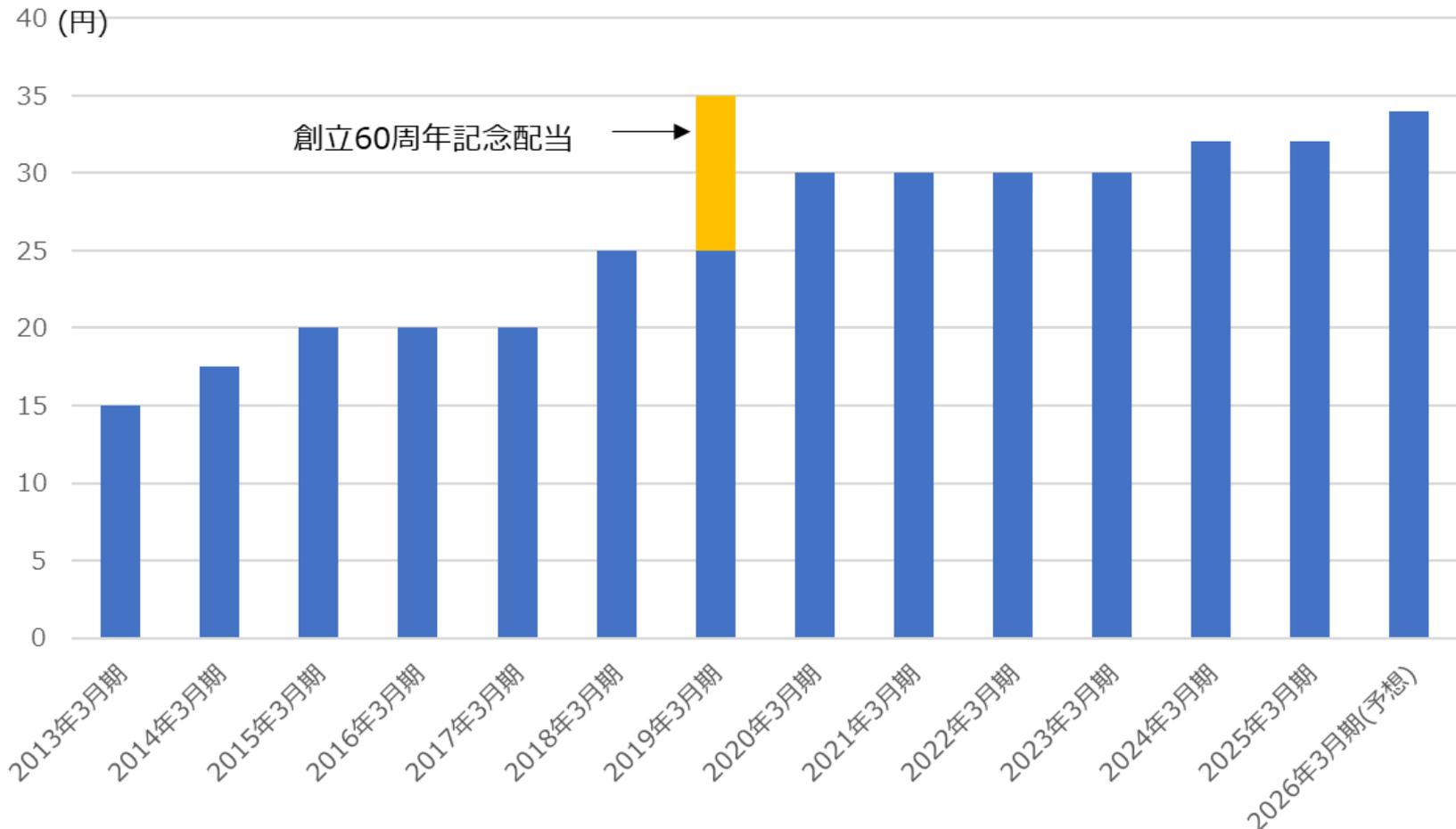
● 2026年3月期連結業績予想



(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期予想	増減(%)
売上高	9,083	8,900	△2.0
営業利益	547	680	+24.2
経常利益	587	680	+15.8
親会社株主に帰属する 純利益	450	480	+6.5
1株当たり純利益(円・銭)	64.21	68.39	-

1株当たり配当金の推移



- ◆ 配当につきましては、中長期的な発展をも見据え、経営的・総合的観点から、安定配当を基本に業績等を総合的に勘案して決定する方針としております。
- ◆ 2026年3月期配当は、1株当たり34円（2025年3月期比+2円）の配当を予想しております。

本資料における注記事項



本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により、異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

■ IR問い合わせ ■

<https://nfhd.co.jp/form/inquiry.php>